

校舎配置案ごとの特徴比較表

既存			I型-1(体育館東側・プールあり)	I型-2(体育館東側・プールなし)	L型-1(体育館西側・プールあり)	L型-2(体育館西側・プールなし)								
▲ 正門 ▲ 車両出入口 校舎延べ面積：約5,496㎡ ▲ 通用門 ■ 校庭範囲 校庭有効面積：約3,050㎡			▲ 正門想定位置 ▲ 車両出入口想定位置 校舎延べ面積：約7,930㎡ ▲ 開放入口想定位置 ■ 校庭範囲 校庭有効面積：約2,580㎡			▲ 正門想定位置 ▲ 車両出入口想定位置 校舎延べ面積：約7,640㎡ ▲ 開放入口想定位置 ■ 校庭範囲 校庭有効面積：約2,750㎡			▲ 正門想定位置 ▲ 車両出入口想定位置 校舎延べ面積：約8,065㎡ ▲ 開放入口想定位置 ■ 校庭範囲 校庭有効面積：約2,600㎡			▲ 正門想定位置 ▲ 車両出入口想定位置 校舎延べ面積：約7,880㎡ ▲ 開放入口想定位置 ■ 校庭範囲 校庭有効面積：約2,750㎡		
比較項目		改築基本方針 該当番号	特徴		特徴		特徴		特徴					
1 校舎環境	生徒	教室配置	I, II, III	・普通教室は2Fに横並び ・特別教室は東西の2F・3Fに分散	・普通教室は2Fに横並び ・特別教室は東西の2F・4Fに分散	・普通教室は2F～4Fに学年ごと又は3Fに2学年・4Fに1学年 ・特別教室は2～3F、または2Fに集約	・普通教室は2F～4Fに学年ごと又は3Fに2学年・4Fに1学年 ・特別教室は2～3F、または2Fに集約							
		窓先の環境、日照、採光	I, IV, V	・普通教室は南側（道路側） ・共用部（廊下）は明るい	・普通教室は南側（道路側）で明るい ・共用部（廊下）明るい	・普通教室は東側・西側（校庭側または神社側） ・共用部（廊下）は明るい	・普通教室は東側・西側（校庭側または神社側） ・共用部（廊下）は明るい							
		通風	I, IV, V	・自然通風がとりやすい	・自然通風がとりやすい	・自然通風がとりやすい	・自然通風がとりやすい							
		居住性(普通教室)	I, III, V	・普通教室が道路側に面し明るいが近隣との見合に配慮必要	・普通教室が道路側に面し明るいが近隣との見合に配慮必要	・普通教室が校庭側に面するため明るく開放的	・普通教室が校庭側に面するため明るく開放的							
		他学年の普通教室前通過	I, V	・あり	・あり	・なし	・なし							
	管理・地域	管理諸室	III, V	・職員室から校庭が見えない(保健室・用務室からは見える)	・職員室から校庭が見えない(保健室・用務室からは見える)	・職員室が校庭側に面するため見渡しが可能	・職員室が校庭側に面するため見渡しが可能							
		地域利用諸室	III, VI	・東側B1F・1F・3Fに分散	・東側1F・3Fに分散	・西側B1・1Fに集約、2Fの開放も可能(3・4F普通教室集約)	・西側1Fに集約、2Fの開放も可能(3・4F普通教室集約)							
		セキュリティ	III, V, VII	・開放エリアが複数の階にあり工夫が必要	・開放エリアが複数の階にあり工夫が必要	・開放エリアの設定がしやすい	・開放エリアの設定がしやすい							
		災害時の対応	VII	・体育館が地下レベル(-3m)、防災倉庫と階が異なるが、校庭と近い	・体育館が1Fレベルで校庭と近いが、開放諸室と遠い	・体育館・防災倉庫が地下レベル(-4m)、校庭が遠い	・体育館・防災倉庫が1Fレベル、校庭遠い ・災害時、開放諸室が明快な避難所エリアとなる							
		2 校庭環境	校庭配置・形状・広さ	I, VII	・既存より狭くなる（約-470㎡）	・既存より狭くなる（約-300㎡）	・既存より狭くなる（約-450㎡）	・既存より狭くなる（約-300㎡）						
日照	I, IV	・冬季は終日日影となる部分がある	・冬季は終日日影となる部分がある	・ほとんど日影は生じない	・ほとんど日影は生じない									
アクセス・動線	I, III, VII	・正門からのアクセスが良くない	・正門からのアクセスが良くない	・正門、昇降口からアクセス可能	・正門、昇降口からアクセス可能									
他	プール	I, II	・東側、体育館上部に配置	・なし	・西側、体育館上部に配置	・なし								
3 周辺環境	配慮	日影	IV	・既存不適格が改善される ・冬季の午後、東側住宅に日影が生じる	・既存不適格が改善される ・冬季の午後、東側住宅に日影が生じる	・既存不適格が改善される。 ・冬季、北側の住宅地に既存同等程度の日影	・既存不適格が改善される ・冬季、北側の住宅地に既存同等程度の日影							
		周辺への圧迫感	IV	・南側：既存より近くなるが低くなる ・4Fとなる南東角の影響が大きくなる	・南側：既存より近くなるが低くなる ・4Fとなる南東角の影響が大きくなる	・南側：既存より近くなるが低くなる	・南側：既存より近くなるが低くなる							
	活用	校庭の音・砂ぼこり	IV	・北・東側に影響が想定され、舗装仕様について検討が必要	・北・東側に影響が想定され、舗装仕様について検討が必要	・既存と同様の影響が想定され、舗装仕様について検討が必要	・既存と同様の影響が想定され、舗装仕様について検討が必要							
4 工事計画	周辺環境とのつながり	IV, V	・昇降口から神社の緑が見える ・普通教室の廊下から神社の緑が見える	・昇降口から神社の緑が見える ・普通教室の廊下から神社の緑が見える	・昇降口・階段から神社の緑が見える ・図書館、特別教室の廊下から神社の緑が見える	・昇降口・階段から神社の緑が見える ・図書館、特別教室の廊下から神社の緑が見える								
		4	工事中の既存校舎利用	V	・体育館を利用できる	・体育館を利用できる	・校舎・体育館・プールとも利用できない	・校舎・体育館・プールとも利用できない						
		仮設校舎・仮設体育館	I, V	・仮設校舎、既存校舎、新体育館の併用	・仮設校舎、既存校舎、新体育館の併用	・すべて仮設校舎（体育館含む）	・すべて仮設校舎（体育館含む）							
5 仮設校舎環境	工事中の校庭	V	・校地内に無し	・校地内に無し	・校地内に無し	・校地内に無し								
		教室環境	I, V	・普通教室は2・3F東西にまとまった配置で工事エリア遠い ・特別教室及び新校舎、既存校舎の一部に分散。別棟へは1Fからしかアクセスできない。既存校舎の改修が必要。	・普通教室は2F南側にまとまった配置で工事エリア遠い ・特別教室及び新校舎、既存校舎の一部に分散。別棟へは1Fからしかアクセスできない。既存校舎の改修が必要。	・普通教室は2・3F南側にまとまった配置で工事エリアが遠い ・特別教室は2・3F西側にまとまった配置で工事エリア近い	・普通教室は2・3F東側にまとまった配置で工事エリアが遠い ・特別教室は2・3F西側にまとまった配置で工事エリア近い							
		体育館(アリーナのみ)	I, V	・新設体育館 24m×30m (既存体育館 15.8m×27.0m)	・新設体育館 24m×30m (既存体育館 15.8m×27.0m)	・仮設体育館 13.8m×23.7m (既存体育館 15.8m×27.0m)	・仮設体育館 13.8m×23.7m (既存体育館 15.8m×27.0m)							
		給食	V	・既存校舎を利用 ・給食運搬時に外部を経由するため衛生面の配慮が必要	・既存校舎を利用 ・給食運搬時に外部を経由するため衛生面の配慮が必要	・仮設校舎に新設	・仮設校舎に新設							
		校内動線	V	・3つの棟に教室が分かれ移動しにくい	・3つの棟に教室が分かれ移動しにくい	・まとまった校舎と近傍に体育館	・まとまった校舎と近傍に体育館							
工事エリア	V	・建替期間に複数回工事エリア・工事車両動線が変更となる	・建替期間に複数回工事エリア・工事車両動線が変更となる	・東西で明確に分離	・東西で明確に分離									
工事期間（想定）			・77か月		・73か月		・59か月		・55か月					
仮設校舎利用期間			・3年5か月		・3年5か月		・3年4か月		・3年					
解体・仮設・改築に係るコスト			△地下あり △プールあり △既存校舎改修あり △仮設校舎あり（3F建て、約2,886㎡） △工期比較的最長い		○地下なし ○プールなし △既存校舎改修あり △仮設校舎あり（3F建て、約2,886㎡） △工期比較的最長い		△地下あり △プールあり ○既存校舎改修なし △仮設校舎あり（3F建て、約5,089㎡） ○工期比較的最短い		○地下なし ○プールなし ○既存校舎改修なし △仮設校舎あり（3F建て、約5,089㎡） ○工期比較的最短い					